



清津の風

〒949-8419 十日町市桔梗原キ 1301
TEL025 (763) 3128 FAX025 (763) 4105

http://nakasato-jhs_@_edu.city.tokamachi.niigata.jp

目指す学校『中里愛』のある学校

令和8年10月30日(金) 第6号

第42回 中里中学校音楽祭 感動的な歌声が響きました！

みんなにとって「居心地のよい学級」を今後もつくりたい！ 校長 八重沢 央

10月23日(金)に音楽祭が無事に終わりました。音楽祭に向けて7月から、合唱練習をはじめ、選曲や指揮者、伴奏者、パートリーダー等の選出、学級スローガンや各学級のアイディアを取り入れた小物づくりなど、時間をかけて準備を進めてきました。その成果が、見事に体育館に響き渡りました。

私は、この音楽祭を通して、一人一人が次のような力を高めてくれたのではないかと思います。

一つ目は「つながる力」(仲間と心をつなげる力)です。合唱は、一人だけが上手でも、素晴らしいものにはなりません。大きな声で歌う人もいれば、少し控えめな声の人もいます。歌うことが得意な人もいれば、苦手な人もいるでしょう。それぞれ違う個性をもった仲間が、互いの声を聴き、呼吸を合わせ、心を通わせることで、一人では決して生み出せない音楽が生まれます。クラスの仲間の声に耳を傾けながら合唱を作り上げる経験を通して、仲間の気持ちを理解する力が高まったのではないのでしょうか。

二つ目は「やり遂げる力」(困難を乗り越える力)です。音がとれなかったり声がそろわなかったりと悩んだことや「もっとこうしたい」という意見がぶつかることも幾度となくあったと思います。そんな時、どうすればよくなるのかについて、みんなで考えたのではないかと思います。仲間と知恵を出し合い、ぶつかったことも寛容な気持ちで許し合って、一步一步前に進むことで、やり遂げることができたのではないのでしょうか。やり遂げる途中のプロセスも大切な経験になったに違いありません。

三つ目は、自分たちの学級を「自分たちでつくる力」です。合唱は、誰かがつくってくれるものではありませんでした。誰かが頑張るのを待っているだけでは、学級は変わりません。自分から声を出す、仲間に声をかける、練習の雰囲気をよくする、そんな小さなポジティブなかわりの積み重ねが、学級や合唱を動かしていきます。合唱を通して、一人一人が前向きな行動をとること、それによって学級や合唱は変わるということを経験してくれたと思っています。

音楽祭当日は、吹奏楽部の発表もありました。自分ができることを精一杯表現する姿に、苦労しながらも練習や準備に取り組んできた過程を見ることができました。

音楽祭を終え「この仲間と一緒に頑張れてよかった」「このクラスで成長できた」と感じている生徒が多くいると思います。これから2学期後半戦がスタートします。合唱の経験を生かし、一人一人がもっともっとクラスの一員としてできることを考え、前向きな雰囲気をつくり、仲間とともに、様々な活動に挑戦する姿に期待しています。

地域・保護者の皆様

本年度から音楽祭の開催を平日とさせていただきましたが、大勢の皆様からの参観をいただき、誠にありがとうございました。改めて感謝申し上げます。これからも生徒の成長のために、教育活動を進めていきますが、あたたかなご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

第73回郡市音楽交歓会 ～感動と称賛の歌声～

10月28日（水）、越後妻有文化ホール「段十ろう」にて「第73回郡市音楽交歓会」が開催されました。本校からは全校生徒で参加し、これまでの練習の成果を素晴らしいホールで堂々と披露してきました。まずは3年生による学年合唱。最高学年らしい美しく力強いハーモニーがホール全体に響き渡り、観客を深く魅了しました。続いて行われた全校合唱では、全校生徒の心が一つとなり、迫力と優しさに満ちた素晴らしい歌声を会場全体に届けました。ステージいっぱいに広がる歌声は、聴く人の心を揺さぶる感動的な発表となりました。



歌声の美しさや豊かな響きはもちろんのこと、ステージ上での立ち振る舞いや鑑賞マナーを含め、全校生徒が「やり遂げる力」と「つながる力」を見事に発揮した一日となりました。

会場まで足を運んで温かい拍手を送ってくださった保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。この経験と自信を、これからの学校生活や次のステップへしっかりとつなげていきます。



< 各方面から届いた温かい絶賛の声 >

演奏終了後、会場にお越しいただいた保護者の皆様や郡市音楽部の先生方から、中里中学校の合唱に対してたくさんの感動とお褒めの言葉をいただきました。その一部をご紹介します。

- ・ 保護者の皆様より：「感動して涙が出ました。本当に素晴らしい合唱でした。」
- ・ 市内中学校の校長先生より：「中里中すごいじゃない！！本当に良かったよ！！」
- ・ 郡市音楽部の先生方より：『イケボ（イケてるボイス）』がいっぱいで、歌声がすごくきれいでした。」

中越駅伝競走大会 ～7年ぶり、男女そろって県大会へ～

10月8日（木）、心地よい秋空のもと、中越地区中学校駅伝競走大会が長岡市営陸上競技場で開催されました。本校からは男女両チームが出場し、日頃の練習で培った粘り強さとチームワークを発揮しました。

選手たちは、苦しい場面でも前を追い続け、コース脇やスタンドから寄せられる声援を力に変えて走る姿からは、中里中学校の代表としての誇りと責任が伝わってきました。

その結果、男子は**18位**、女子は**9位**となり、男女そろって県大会への出場権を獲得しました。男女そろっての県大会出場は7年ぶりとなる快挙です。走った選手はもちろん、サポート役の補員、日々の練習を支えた仲間を含め、駅伝部全員でつかみ取った県大会への切符となりました。

県大会は11月5日（木）にデンカビックスワン（新潟市）で行われます。中里中の代表として、そして支えてくださる皆様への感謝を胸に、一本のたすきを最後までつなぎます。引き続き、温かいご声援をよろしくお願いたします。



11月の予定

2日（月）第5ターム開始式	17日（火）歯科保健教育（1年生）
9日（月）～16日（月）睡眠チェックチャレンジ	17日（火）確認テスト（3年生）
14日（土）PTA校地整備作業	19日（木）いじめ見逃しゼロスクール集会